

# こども家庭センター

## ～アセスメントシートの使い方～

越谷市こども家庭センター  
(愛称 : ここベース)

令和8年1月

# アセスメントシート

※全ての項目を埋める必要はありません。聴き取りできる範囲で結構です。  
※性的虐待が疑われる場合は、**聴取せずに**児童相談所へ連絡してください。

記録日	令和      年      月      日      (      )		記入者			
お子さん	ふりがな			生年月日      年齢		
	氏名			年      月      日      才		
	住所	越谷市				
	登園状況	保育園（所）      組				
		〈出席状況〉      良好      ・      欠席がち				
	園での様子					
特記事項	・ 障がいの有無(種類・程度・診断名等)					
家庭の状況	・ きょうだいの状況(学校、年齢等)					
	・ 同居家族の状況					
送迎の様子	送り	誰が：      時間帯：      時      分ごろ				
	迎え	誰が：      時間帯：      時      分ごろ				
虐待と思われる内容	※対象のお子さんのきょうだいと同じ園にいる場合は全員に確認					
	・ いつ（〇月〇日〇時頃）・どこで      ※直近の事案					
	・ 誰に、何を、されたか					
	・ なぜ、されたか（原因・理由）					
	・ いつごろ（〇年〇月頃）から、どのくらいの頻度か(毎日、週〇回、〇ヶ月に1回など)					
	・ 外傷等の状況（傷痕の大きさ、色など） ※ほかに傷がないか全身確認を行い、必要に応じスケッチや写真撮影を実施					
園の対応	・ 写真の提供（      有      ・ 無      ）      ・ 面談場所の提供      （      可能      ・ 不可能）					

リスクアセスメント	1. 現在の虐待の状況			該当…○ 疑い…△	
	身体的虐待	最重度	継続的な治療を要する頭部・頸部・胸部・腹部の外傷。入院を要する頭部・頸部・胸部・腹部以外の外傷。乳幼児揺さぶられ症候群。首絞め。親子心中。		
		重度	継続通院を要する頭部・頸部・胸部・腹部以外の外傷。受傷状況不明の骨折。熱中症、低体温症を招く放置。		
		中度	継続通院は要しないが治療が必要な傷。繰り返しあざ・傷がある。		
		軽度	治療の必要はない程度の外傷。暴力を振るいそう（振るってしまった）との訴え。		
	ネグレクト	最重度	脱水、栄養不足による衰弱。生命に関わる医療拒否。乳幼児だけで長時間いる。遺棄。		
		重度	成長・発達に著しい影響。必要な医療を受けさせない。衣食住が不十分で健康に問題。ライフラインが全部停止。昼夜問わず乳幼児と学齢児だけで長時間いる。		
		中度	衣食住が不十分で健康を害するおそれ。ライフライン一部停止。夜間、学齢児のみでいる。登校禁止。		
		軽度	健康問題が生じない程度の衣食住の欠如。障害に対する療育不足。		
	心理的虐待	重度	養育者の自殺企図、自傷に度々さらされている。または、心中・自殺を促される。		
		中度	無視、暴言、乱暴な扱い、締め出し等の不適切な関わりによる情緒的な影響。児童の面前で激しいDVやけんか。強い拒否感。		
		軽度	児童に対する拒否感。無視、暴言、乱暴な扱い、締め出し等。児童の面前でDVやけんか。きょうだい間の差別的な扱い。		
性的虐待		性的虐待が疑われる場合は、 <u>聴取せず</u> に児童相談所へ連絡			
2. 通告先の検討					
<div><div>園内で検討</div><div>【命の危険・緊急性が高い】 警察署</div><div>【最重度～重度】 児童相談所</div><div>【中度～軽度】 こども家庭センター</div></div>					
対応記録	通告日		通告先		
	担当者				
	指示・助言 内容等				

## 子どもの様子

- ☐ よくケガをしてくるが、原因がはっきりしない、手当てが十分でない
- ☐ 打撲によるあざ、火傷などの不自然な傷がよく見られる
- ☐ 特別な病気もないのに、身長や体重の増加が悪い、あるいは次第に低下している
- ☐ 着衣が薄汚れていたり、季節や気温にそぐわない服装をしていたりする
- ☐ 長期間、入浴をしていない
- ☐ 服装や顔、髪の毛、手足、口腔内が不潔である
- ☐ 表情や反応が乏しく、元気がない
- ☐ 基本的な生活習慣が身に付いていない
- ☐ おやつや給食をむさぼるように食べる、おかわりを何度も要求する
- ☐ 理由のはっきりしないまたは連絡のない遅刻や欠席が多い
- ☐ 転んだケガをしたりしても泣かない、助けを求めない
- ☐ おびえた泣き方をする
- ☐ 身体接触を異常にいやがる(抱こうとすると逃げる、身を固くするなど)
- ☐ いつもおどおどしていて、何気なく手を挙げて身構える
- ☐ 職員を試したり、独占したりしようとし、まとわりついて離れない
- ☐ ささいなことでもすぐカーツとなり、友人への乱暴な言動がある
- ☐ 親が迎えに来ても帰りがらない
- ☐ 年齢不相応な性格や言葉や、性的な行動が見られる

## 保護者の様子

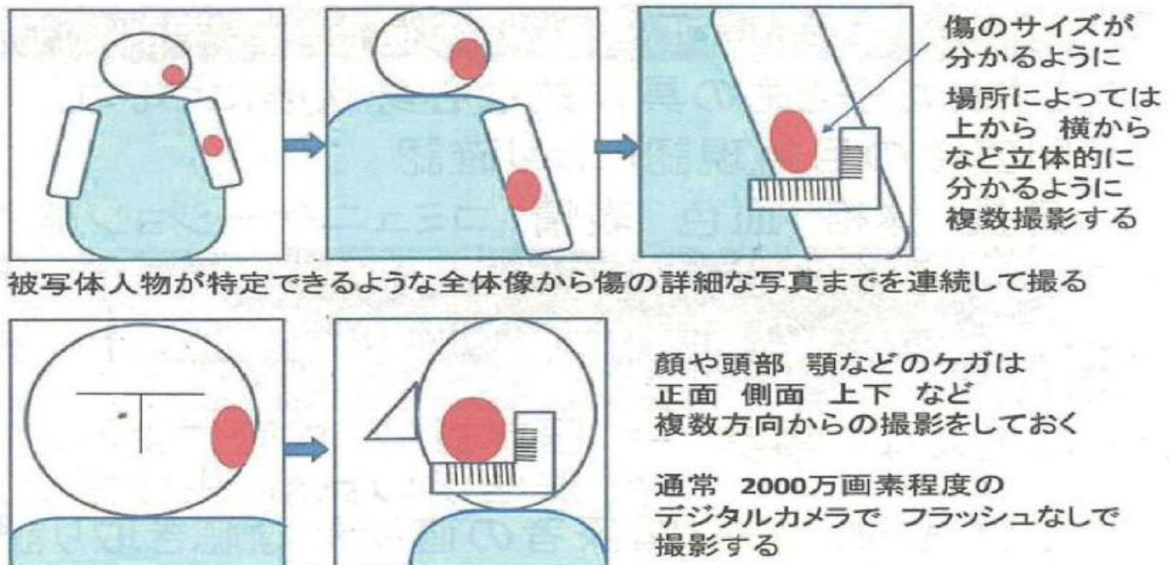
- ☐ 子どもとの関わりが乏しかったり、冷たい態度をとったりする
- ☐ 子どもへの怒り方が異常である
- ☐ 子どもの要求をくみ取ることができない
- ☐ (要求を予想したり理解したりできない、なぜ泣くのかわからない)
- ☐ 子どもが新しい遊びや遊具に関心を持つことを好まない
- ☐ 子どものことを自分と対等な存在と感じ、自分を脅かす存在と見ている
- ☐ 乳幼児期から甘やかすのはよくないと極端に強調する
- ☐ 自分の思いどおりにならないとすぐに体罰を加える
- ☐ 子どもに心理的に密着しすぎるか、全く放任か極端である
- ☐ 子どもに能力以上ことを無理やり押しつけようとする
- ☐ 保護者の極端ないらだち、不安定がある
- ☐ 被害者意識が強かったり、イライラしたいしている
- ☐ 保育士や教師との面談や家庭訪問を拒む

- ☐ 保育士や教職員に対して過度に攻撃的(ささいな非を追求する)
- ☐ 子どもを無断で欠席させることが多い
- ☐ 予防接種や健康診断を受けさせない
- ☐ 家の中が乱雑・不衛生
- ☐ 夫婦仲が悪い
- ☐ 地域の中で孤立している
- ☐ 母親にも暴行を受けた傷がある

## あざ・傷を発見した際の写真撮影について

### 子ども虐待対応上の留意点

#### ◆写真記録の留意点



## 発見からの流れ（保育所・保育園・認定こども園・幼稚園）

